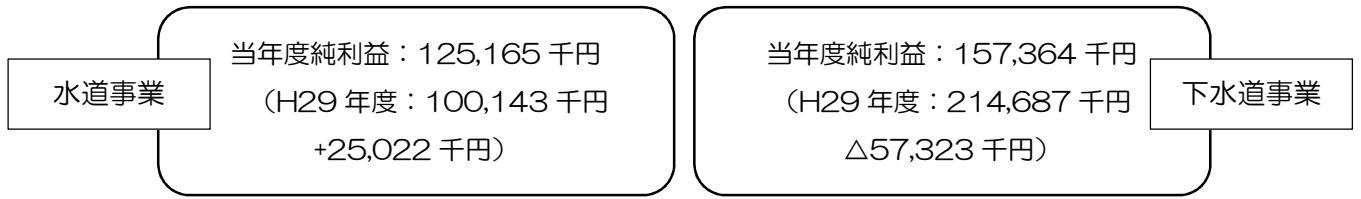




# 平成30年度 上下水道事業の決算(見込み)の概要説明

1、決算結果 : 営業利益 ⇒ 上下水道ともに黒字決算でした



資料編 財務諸表 1、損益計算書を参照します。

## 2、主な事業

水道事業

### 営業費用

- ① 柏木第2配水池内面防水塗装委託 62,016千円(税込) ※修繕引当金を使用
- ② 恵庭市上下水道一体の事業診断による経営の効率化推進調査委託業務  
19,872千円(内閣府補助事業、補助金同額)
- ③ 徴収委託業者の変更  
RBP(恵庭リサーチビジネスパーク) ⇒ VJ(ヴェオリア・ジェネッツ)

### 投資的費用

- ④ 検満メーター取替え工事 8年⇒7年 H29-H30 2年目残り1/3 終了7年サイクル確立
- ⑤ 緊急貯水槽工事 着手1年目で設計実施(負担金) 1,722千円

### 営業費用

- ① 管渠・処理場 スtockマネジメント計画策定(点検調査)  
総係費\_委託費 管渠 11,772千円  
処理場 18,000千円
- ② 管渠・処理場 耐震診断委託業務  
管渠費\_委託費 管渠 15,844千円  
処理場費\_委託費 処理場 40,500千円

### 投資的費用

- ③ 処理場乾燥施設工事 日本下水道事業団へ複数年工事委託 1年目 H30~H32(R2)  
4条建設改良費\_委託費 398,900千円  
(うち、49,100千円 H31へ繰越)

下水道事業



平成30年度 上下水道事業の決算(見込み)の概要説明 参考資料～財務諸表

単位：千円

1、損益計算書(PL)：1年間(4/1～3/31)の営業活動のまとめ

1、損益計算書(PL) 水道事業

	H30年度実績		
		前年度実績	前年度比
営業収益	1,465,377	1,454,363	11,014
うち給水収益	1,347,998	1,350,881	-2,883
営業費用	1,392,259	1,405,527	-13,268
うち受水費	676,679	727,326	-50,647
うち減価償却費※	375,545	359,987	15,558
<b>A</b> 営業利益	73,118	48,836	24,282
営業外収益	90,199	94,347	-4,148
うち他会計負担金	2,020	23,035	-21,015
うち長期前受金戻入	68,224	71,228	-3,004
営業外費用	37,926	42,589	-4,663
<b>B</b> 営業外収支(差額)	52,273	51,758	515
経常利益	125,391	100,594	24,797
<b>C</b> 特別利益	160	1,267	-1,107
特別損失	△226,386	△451,718	-1,332
当年度利益	125,165	100,143	25,022

※資産減耗費を含む

1、損益計算書(PL) 下水道事業

	H30年度実績		
		前年度実績	前年度比
営業収益	1,631,897	1,601,928	29,969
うち下水道使用料	1,038,315	1,029,493	8,822
うち雨水処理負担金	534,648	510,643	24,005
営業費用	2,408,304	2,367,983	40,321
うち処理場費	495,212	465,465	29,747
うち減価償却費※	1,545,034	1,564,638	-19,604
<b>A</b> 営業利益(損失)	-776,407	-766,055	-10,352
営業外収益	1,144,261	1,209,758	-65,497
うち長期前受金戻入	831,692	843,398	-11,706
うち他会計負担金・補助金	267,636	334,919	-67,283
営業外費用	211,133	228,728	-17,595
<b>B</b> 営業外収支(差額)	933,129	981,031	-47,902
経常利益	156,722	214,976	-58,254
<b>C</b> 特別利益	794	7	787
特別損失	+642,152	△289,296	-144
当年度利益	157,364	214,687	-57,323

※資産減耗費を含む

去年よりよかったです

去年より収益が落ちています

プラスなので黒字です

3、貸借対照表(BS)：年度末(3/31)の資産の状態

3、貸借対照表 水道事業

借方	H30年度実績				貸方	H30年度実績			
		資産比率	前年度実績	前年度比			資産比率	前年度実績	前年度比
有形固定資産	8,400,692	89.5%	8,358,663	42,029	固定負債	1,631,573	17.4%	1,687,691	-56,118
無形固定資産	53,768	0.6%	53,870	-102	うち企業債	1,562,282	16.6%	1,564,758	-2,476
破産更生債権等	9,523	0.1%	13,524	-4,001	流動負債	406,277	4.3%	413,859	-7,582
貸倒引当金	-9,523	-0.1%	-13,524	4,001	うち企業債	152,476	1.6%	163,655	-11,179
<b>あ</b> 固定資産	8,454,460	90.1%	8,412,533	41,927	繰延収益	1,386,253	14.8%	1,429,171	-42,918
現金預金	759,575	8.1%	851,928	-92,353	負債	3,424,103	36.5%	3,530,721	-106,618
未収金(引当後)	155,251	1.7%	77,873	77,378	資本金	5,115,646	54.5%	5,099,746	15,900
貯蔵品	11,497	0.1%	5,833	5,664	資本剰余金	618,557	6.6%	618,557	0
その他	2,830	0.0%	1,000	1,830	利益剰余金	225,307	2.4%	100,143	125,164
<b>い</b> 流動資産	929,153	9.9%	936,634	-7,481	資本	5,959,510	63.5%	5,818,446	141,064
						228.70%			
資産合計	9,383,613	100.0%	9,349,167	34,446	負債・資本合計	9,383,613	100.0%	9,349,167	34,446

3、貸借対照表 下水道事業

借方	H30年度実績				貸方	H30年度実績			
		資産比率	前年度実績	前年度比			資産比率	前年度実績	前年度比
有形固定資産	32,307,925	92.9%	32,637,327	-329,402	固定負債	12,956,567	37.3%	13,259,572	-303,005
無形固定資産	97,637	0.3%	95,483	2,154	うち企業債	12,956,567	37.3%	13,259,572	-303,005
破産更生債権等	4,058	0.0%	6,218	-2,160	流動負債	1,559,092	4.5%	1,322,620	236,472
貸倒引当金	-4,058	0.0%	-6,218	2,160	うち企業債	990,705	2.8%	1,059,542	-68,837
長期前払消費税	103,658	0.3%	87,139	16,519	繰延収益	16,446,189	47.3%	16,679,304	-233,115
<b>あ</b> 固定資産	32,509,220	93.5%	32,819,949	-310,729	負債	30,961,848	89.1%	31,261,496	-299,648
現金預金	2,104,766	6.1%	1,836,365	268,401	資本金	3,215,403	9.2%	2,869,208	346,195
未収金(引当後)	155,716	0.4%	136,475	19,241	資本剰余金	218,489	0.6%	216,874	1,615
貸倒引当金	-1,911	0.0%	-1,499	-412	利益剰余金	372,051	1.1%	443,712	-71,661
<b>い</b> 流動資産	2,258,571	6.5%	1,971,341	287,230	資本	3,805,943	10.9%	3,529,794	276,149
						144.86%			
資産合計	34,767,791	100.0%	34,791,290	-23,499	負債・資本合計	34,767,791	100.0%	34,791,290	-23,499

2、キャッシュフロー(CF)：資金の動き 年度末(3/31)現在の状態

水道事業

IV-④  
△92,353千円  
-(△75,611千円)  
=△16,742千円

下水道事業

IV-④  
268,401千円-286,481千円  
=△18,080千円  
→資金は減少する予定だった

2、キャッシュフロー計算書(CS) 水道事業

	H30年度実績		
		前年度実績	前年度比
<b>I 業務活動によるキャッシュフロー</b>	<b>331,398</b>	<b>284,653</b>	<b>46,745</b>
①当年度純利益	125,165	100,143	25,022
②減価償却費	375,544	359,986	15,558
③他 固定資産関連費用	-93,700	-120,490	26,790
④他 営業債権等	-75,611	-54,986	-20,625
<b>II 投資活動によるキャッシュフロー</b>	<b>-425,995</b>	<b>-504,537</b>	<b>78,542</b>
a)固定資産の取得(支出)	-428,295	-511,418	83,123
b)国庫補助金等(収入)	2,300	6,881	-4,581
<b>III 財務活動によるキャッシュフロー</b>	<b>2,244</b>	<b>15,334</b>	<b>-13,090</b>
A)企業債発行	150,000	150,000	0
B)企業債償還	-163,656	-158,166	-5,490
C)一般会計出資金	15,900	23,500	-7,600
<b>IV 資金増減額</b>	<b>-92,353</b>	<b>-204,550</b>	<b>112,197</b>
<b>V 資金期首残高</b>	<b>851,928</b>	<b>1,056,478</b>	<b>-204,550</b>
<b>VI 資金期末残高</b>	<b>759,575</b>	<b>851,928</b>	<b>-92,353</b>

2、キャッシュフロー計算書(CS) 下水道事業

	H30年度実績		
		前年度実績	前年度比
<b>I 業務活動によるキャッシュフロー</b>	<b>1,142,445</b>	<b>1,060,225</b>	<b>82,220</b>
①当年度純利益	157,364	214,687	-57,323
②減価償却費	1,542,071	1,561,736	-19,665
③他 固定資産関連費用	-843,471	-842,965	-506
④他 営業債権・債務関連など	286,481	126,767	159,714
<b>II 投資活動によるキャッシュフロー</b>	<b>-619,372</b>	<b>-304,734</b>	<b>-314,638</b>
a)固定資産の取得(支出)	-919,925	-392,067	-527,858
b)国庫補助金等(収入)	300,553	87,333	213,220
<b>III 財務活動によるキャッシュフロー</b>	<b>-254,672</b>	<b>-652,742</b>	<b>398,070</b>
A)企業債発行	687,700	340,100	347,600
B)企業債償還	-1,059,542	-1,122,762	63,220
C)一般会計出資金	117,170	129,920	-12,750
<b>IV 資金増減額</b>	<b>268,401</b>	<b>102,749</b>	<b>165,652</b>
<b>V 資金期首残高</b>	<b>1,836,365</b>	<b>1,733,616</b>	<b>102,749</b>
<b>VI 資金期末残高</b>	<b>2,104,766</b>	<b>1,836,365</b>	<b>268,401</b>

水道事業は、H29・H30で、修繕引当金を使って配水地の修繕を行いました。

△なので未収金

+なので、未払金

下水道事業は、借金(企業債)の返済が、休日要因で4/1に延びているので、その分、現金も多めに残っています。(H29、H30とも)

※翌年度4/1に支払った企業債は……

H30:171,476千円 H29:140,710千円 です。

下水道事業では、平成29年度よりも、投資にお金を使っています。その分借金も多くなりました。

